

1. 授業の概要(ねらい)

「スピーチ術を身につける」というタイトルでゼミを進めていきます。具体的には、David Crystal著 The Gift of the Gab: How Eloquence Works や Sounds Appealing: The Passionate Story of English Pronunciation からヒントを得て、実践的、効果的なスピーチ術を学びます。ゼミ生には、まず、自分の考え、訴えるべきことを含む、と同時にユーモアも入ったスピーチ用英文を作成してもらい(各回のテーマは教員が指示する)、次に、音の面、響きの面からより効果が出るよう推敲を重ね、英文を変えていきます。完成した英文をスピーチ原稿とし、音声学、eloquenceの観点から発音、イントネーション、強弱、感情がこもったスピーチへと変えていきます。

2. 授業の到達目標

スピーチ術を学ぶのであるが、人前で話すという訓練を経ることによって、普段の会話でも、また社会に出てからでも、英語のみならず日本語でも自信をもってスピーチができるようになることを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

課題の取り組み、内容(50%)やスピーチの達成度(50%)で評価する。

4. 教科書・参考文献

参考文献

David Crystal The Gift of the Gab: How Eloquence Works Profile Books

David Crystal Sounds Appealing: The Passionate Story of English Pronunciation Profile Books

5. 準備学修の内容

翌週用に毎回課題を出すか、時間をかけて取り組むこと。

6. その他履修上の注意事項

積極的にゼミに参加すること。スピーチをするときには、はっきりした、ある程度大きな声で行うこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 ゼミの進め方、約束事について
- 【第2回】 よりよい発音を目指して
- 【第3回】 スピーチ訓練 1
詩を読む
- 【第4回】 スピーチ訓練 2
小説を読む
- 【第5回】 スピーチ訓練 3
歌詞を読む
- 【第6回】 スピーチ訓練 4
課題英文を読む 1
- 【第7回】 スピーチ訓練 5
課題英文を読む 2
- 【第8回】 スピーチ訓練 6
課題英文を読む 3
- 【第9回】 スピーチ訓練 7
課題英文を読む 4
- 【第10回】 スピーチ訓練 8
課題英文を読む 5
- 【第11回】 スピーチ訓練 9
課題英文を読む 6
- 【第12回】 スピーチ訓練 10
課題英文を読む 7
- 【第13回】 スピーチ訓練 11
課題英文を読む 8
- 【第14回】 発表を行う 1
- 【第15回】 発表を行う 2